

蓄積型データ放送サービス技術検討 プロジェクトの発足

2000年7月3日

松下電器産業株式会社
ソニー株式会社
株式会社 東芝

蓄積型データ放送サービス技術検討プロジェクトの趣旨

蓄積型データ放送サービスの早期実現を図る

AR B規格 運用基準を基本に

蓄積型データ放送の放送方式 運用基準 受信機規格を共同検討

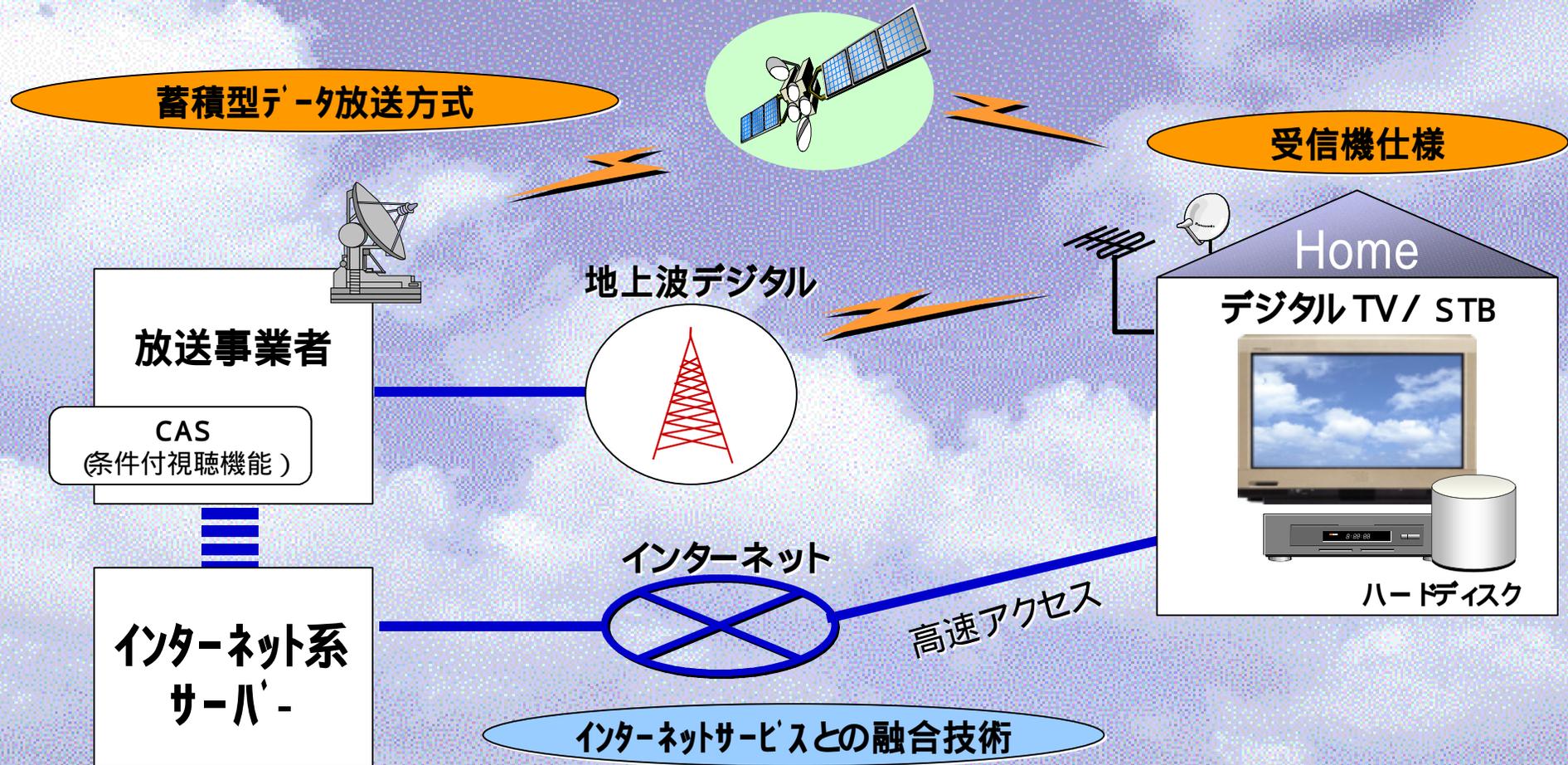
AR Bの基本方針に従って

BS CS110 地上波デジタル放送 デジタルCATVなど
メディア横断的な方式を検討

検討結果をAR Bに反映

蓄積型データ放送サービスにおける技術検討課題

< 放送サービスの高度化に向けて >



蓄積型データ放送サービス方式の技術検討

技術的要求仕様

サービスモデル (情報配信・コンテンツ配信・TVコマース)
の要求仕様検討

伝送方式

蓄積制御技術・ナビゲーション/検索技術

符号化方式

モノメディア符号化・マルチメディア符号化などの検討

蓄積型データ放送受信機規格技術検討

蓄積管理方式

ハードディスクファイルマネジメント・ユーザーインターフェイス等

蓄積再生方式

コピープロテクション・暗号化技術・課金方式

外部機器との接続方式

i.LINK (IEEE1394)等インターフェイス・ブリッジメディア等